

息吹だより

おいしい・新鮮・安心
息吹農法
いぶき

No.25

平成21年 新春号



発行所

汎陽科学株式会社

〒501-3145 岐阜市芥見野畑3丁目58番地の5

TEL (058) 241-2401 FAX (058) 241-2287

http://www.hanyokagaku.com

E-mail: ibuki@hanyokagaku.com

盛り上がる土 盛り上がる農業



一般の水田



息吹区

盛り上がる土
ミステリー
水田!

三重県発

刈取り後の稲株元の茎の間に、不思議と絡んだように存在する土の塊。息吹を施用した水田のほとんどの株に見られる。無使用区は表層と同様、平らなのは農作業の機械化によるものでもない。自らも70a稲を管理する農機販売のHオーナーは息吹施用初年度から、気がついていました。

お客様の他の水田も観察すると、ほとんどの水田で見られたという。息吹による土壌改良力が団粒化された土とコシの強い茎によって土壌を分断、持ち上げ、その上、茎の隙間を大きく拡げて開帳型の秋勝りの株姿を助長している。

何もわざとバラ撒いたのではないのに、この盛り上がる土。何トンもの堆肥を投入しても、この現象を見つけるのは困難である。



息吹区株抜き取り

地球温暖化でさらに評価アップ!

近年、夏季の高温化は、移動することのできない作物にとって悲喜こもごもの現象をもたらしている。各地で着色不良、発育不良等、品質に大きなダメージが与えられた。高温化対策の基本として、深く根を伸張させることが大事。収量、品質の両立を特長とする息吹農法の出番である。



左: 息吹区

右: 対照区

①十分に緑肥をすきこんだ黒豆畑でも、息吹区は黄葉が1週間ほど遅い。



奥: 対照区

手前: 息吹区

②近年作付面積の増加している北海道でも種イモ栽培畑での比較テストでも、やはり株全体の力強さに差が出ている。

夢もふくらむ息吹農法!!

菌床椎茸にも息吹で改良! (岐阜県)

夏秋トマトのあと、冬期に菌床椎茸を20年作り続けている、菌床椎茸部会長、Oさん。高収量、高品質を目指し、研究に余念がない。

息吹LDを2月にミキサーで混合。混合比率は菌床10㎡に対し、息吹LD3kg。

『高収量、高品質は菌床ブロックの成型で決まる』という。

息吹使用の菌床ブロックの成型に関して、次の2点で高評価をいただいた。

- ①団粒構造が進み弾力感がある。
- ②横幅、高さ、共に増し、重量感がある。

出荷が始まった椎茸に関する評価は、

- ①石付きの軸が硬く、棚落ちしにくい。
- ②収穫の際、簡単にブロックから離れ奇形が少ない。
- ③ブロックがヘタりにくいため、高収量が期待できる。

また今後の期待としては、

- ①通常3月にブロックのヘタりがくるが、その劣化具合。
- ②収量増。
- ③傘の開きが遅く、奇形が少ないこと。



出荷開始間近の椎茸

菌種607号		
無処理	他社 栄養剤	息吹LD
1,457g	1,375g	1,728g
100%	94.3%	118.6%

※菌床5ブロックでの合計収量
※10月3日～11月23日の累計収量
※菌床混合：2月25日



混合機でのミキシング

何故 旗を立てないの? 大玉ばかり 5Lも

(岐阜県 富有柿)

大玉といえば3Lサイズが一般の富有柿産地。

もともと地域でも先代の時から最高賞受賞の栄誉を何回も得たTさん。普通、1枝に1個あれば納得の4Lサイズが3～4個、連なっている。中には5L(規格はすれ)という超大玉も出現。

第一の力は息吹のおかげと、ご評価いただいています。

秀品率、着色、食味も抜群です。柿を購入しに訪れる常連客に、「何故今年は柿販売のノボリ旗がないの?」と聞かれるそうですが、『それをしなくても全部売り切れてしまうので』、とお返事されるそうです。



差別化キュウリで夢膨らむ♪

(愛知県 キュウリ)

産地での生産者の思いとして、共通している『有利販売』。

決め手は食味、鮮度、そしてブランドである。

さらに息吹を施用すると、1作目より耐病性が向上し、出荷のバラツキが小さくなる。

食感、歯ごたえの良さは十分な競争力を持つ。



直売は楽しい♪

(岐阜県 トマト)

農業学校卒業以来、安心、安全、減農薬栽培を率先し、息吹農法の使用も25年以上のTさん。

家族事情もあって、思い切って多品種、少量生産に切り替え、全量直売を始めてみた。共選よりも単価は安い、スーパー近くの専用直売場(無人)で固定客も増え、

トマト、ナス、キュウリ、カボチャ、イモ、葉物類など、管理面積約50aの作物が売れ残ることはまずない、とのこと。

作る楽しみ、売れる喜び満喫で『やっぱり息吹の野菜の味は格別』との評価です。



この味、未体験ゾーン♪

(静岡県 ミカン)

早生の露地ミカンの出荷最盛期を迎えました。

11月下旬でも糖度は13度以上で、ピーク時には15度前後となってきます。中袋が薄く、しかも果肉は締まっており、糖度、酸味のバランスは絶妙。

指名買いのリピーターが続出していることも納得です。



着莢の仕方も変わった！

(岐阜県 大豆)

種子コーティング方法で栽培。

莢数も増えているようであるが、着花の仕方も大きく変化している。通常の莢は房成り型であるが、息吹を施用した株は上から下までクシ型に着いているのが特長である。

収穫作業も効率がよく、喜ばれている。



対照区



息吹区

研究会グループの夢！

(滋賀県 黒豆)

兵庫県に次ぐ、黒豆産地の生産者グループ30名がコーティングによる栽培をしている。

根張りの良さや、畦間に足を踏み入れてみると、土がフカフカ！驚きの体験ができました。

品質と大粒率の向上、収量増と欲が膨らみます！



対照区

息吹区

種子コーティング 成果続出!!

愛知県
大豆

今年の大豆栽培は、播種後に雨が多く、気温も高温が続いた。早蒔きをした産地では株が徒長し、収穫前の倒伏が目立った。逆に、遅蒔きをした産地では生育が止まり、丈は短く、莢付きが悪いのが特徴だった。

大豆の高温障害対策にも『息吹』は力を発揮している。種子コーティング区は、倒伏したところでも莢が鈴なりについていました。



対照区



息吹区

対照区

息吹区

使用結果

- 根張りがよく、根粒菌の付着が良い。
- 収穫時でも根は白く、毛細根が多い。
- 枝数が多く、莢数も多い。
- 3粒莢率、大粒比率が高い。
- 光沢があり、生食しても甘みを感じる。
- 連作畑、湿地田においても、収量増、品質向上が期待される。

チャレンジ 直播コーティング！

(愛知県 麦)

麦にも息吹！水稻、大豆でも好成绩の結果を踏まえ、麦にも息吹使用価値があり、との判断をされた。使用開始、来年が楽しみです。



こんなに簡単で大きな効果！

(滋賀県 大豆)

昨年度、試しに種子コーティングを始めた。

今年は全面積30haに施用。大雨のあとも水はけが良く、樹勢もよく、葉枯れも遅いので、登熟度も高まり、大粒率のアップ、収量増となった。収穫時のコンバインがスムーズに動けるのも驚きである。



2008

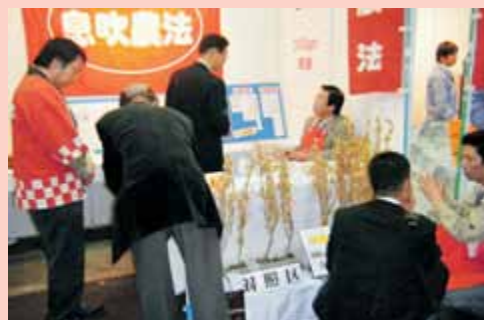
名古屋ビジネスフェア

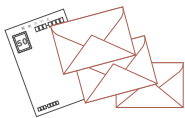
11月12日、名古屋市において、開催されたビジネスフェアに今年も参加しました。

今年は全体的にエコを中心に、安心、安全を謳った製品が多く見られました。

農業関連のブースは少なかったように思えましたが、そのような中でも、良い出会いが数多くあり、昨年よりも活発に受注、商談させていただきました。

今回の異業種交流の場で、当社の『種子コーティングによる、土壌改良方法』が日本のみならず、世界に普及するキッカケになるかも？





おたより紹介コーナー



トマトを栽培している農家です。
 昨年、諸事情で使用しなかったもので、『使っていれば…』と反省したところです。
 本年も、シーズンが始まり、『今年は息吹を使って、また美味しいトマトを作ろう』と思います。

熊本県 T様

農協の共同育苗の苗に散布しました。
 よその苗がまだ植える様になっていないのに、私の家の苗だけ、根張りがよく、植えることができました。
 もう何年も前から使用してます。

大阪府 F様

私は現在69歳です。孫の『おじいちゃんの作った野菜はおいしいね！』を励みに野菜作りをしてきました。その孫も、現在南米に転居しております。
 先日、転居先より、『南米にもいろいろな野菜があるけれど美味しくない！日本に帰ったらまたおじいちゃんの作った美味しい野菜をたくさん食べたい』といっておりました。
 今後も息吹農法、頑張ります!!

埼玉県 U様

個人情報の 取扱いについて

弊社では息吹だより等の送付にお客様の個人情報（お名前、ご住所、お電話番号、購入履歴等）を利用させていただいております。また、それらの個人情報をお客様ご本人のご了承なしに第三者に提供することはいたしません。

ミツヒカリ試食会 (岐阜県)

良いと思ったことは何でもチャレンジのIさん。
 仲間内で、多収穫米ミツヒカリの試食会を開催。
 小料理店で特別に炊飯、調理をしていただき、ワイワイガヤガヤの食事会となりました。
 参加者からは栽培管理の自慢話や差別化販売の情報交換等、意欲あふれる稲作話で盛り上がりしました。



千客万来

愛知県 水耕トマト

内外ともに食の安全が重要となっている中、山東省で食品関係の貿易商社を経営する、張社長ご一行が息吹施用の現場視察に来社されました。
 北京の郊外では富裕層が直接、生産者のところに買い求めるための大規模な観光野菜農園がブームとなっているとのことでした。



左から2人目 張社長

業界紙の取材 (愛知県)

全国野菜技術研究会の機関紙の前田社長による、息吹農法のハウス栽培の取材をいただきました。
 会員により良い情報提供を心掛けてみえる編集方針は好評で、今回は息吹農法のナス・ハウス、2箇所現地取材をいただきました。生産者から特にアピールされたことは、周年栽培において、収穫の落差が小さいことや、食味、鮮度の大幅な向上でした。



グレードLD
1袋1kg入
¥12,600



LDミネラル
1袋10kg入
¥6,090
(送料別途)

編集後記



旧年中も『やっぱり息吹を使って良かった』という声が多く寄せられました。



天候や相場に大きく左右される中で『うれしい!』の一言です。
 本年もよろしくお願いします。
 (戸田)

取扱販売店